

テクニカルセミナー

世界初 全自動ウェスタン解析

日時：平成28年3月16日(水) 16:00~17:00

会場：施設セミナー室(共同利用研究棟2階)

担当：プロテインシンプルジャパン株式会社

泳動



イムノ検出



解析

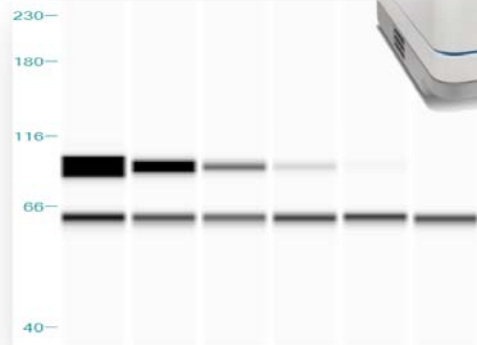
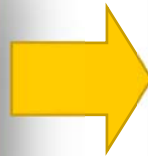
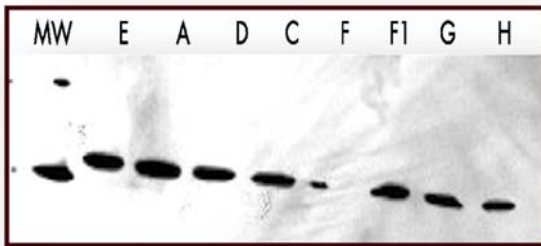
わずか3時間

拘束時間約30分

【サンプルの微量化】 低発現タンパク質で苦労されている方にお勧め

【高分子量域測定】 ~440kDaでも再現性よく3時間で測定可

【精度・再現性の向上】 従来法よりデータクオリティが4・5倍向上



Peggy Sue | Sally Sue



ウェスタンブロットは、生化学・分子生物学の研究において欠かせない実験手法ですが、従来は1~2日間という長い時間と手間が掛かる手法でした。

本セミナーでは、電気泳動からイムノ検出、解析までを、約3時間という短時間で可能とした新しい技術(シンプルウェスタン法)と機器を紹介します。

従来のウェスタンブロット法とは異なり、ゲルの作製もブロットも不要で、キャピラリー電気泳動後、キャピラリー内で固相化免疫反応を行い、データ解析までを自動で行います。(紹介のみで、導入装置ではありません。)

問合せ先:(参加申込みは不要です。)

担当:五味 知治

内線:7175, 7176 電子メール:sic@cts.u-toyama.ac.jp